

前金	部分払
有	一回

平成31年度営市交第1号
(仮称) 津市新町会館建築工事

工事場所	津市 新町三丁目 地内					
工期	240日間					
工事概要	新築 鉄骨造平家建 延面積671㎡ ※上記に係る建築工事 一式					
部長	部次長	営繕課長	調整・建築営繕担当主幹 検算者	建築営繕担当 照査責任者	担当	設計者
			設備担当 検算者	設備担当 照査責任者	担当	設計者

建築				
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設	1	式		
土工	1	式		
地業	1	式		
鉄筋	1	式		
コンクリート	1	式		
型枠	1	式		
鉄骨	1	式		
防水	1	式		
石	1	式		
タイル	1	式		
木工	1	式		
屋根及びとい	1	式		
金属	1	式		
左官	1	式		
建具	1	式		
塗装	1	式		
内外装	1	式		
モット及びその他	1	式		
計				

建築					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
地業	地業	1	式		
地業	既製コンクリート杭	1	式		
地業	地盤改良	1	式		
計					
鉄筋		1	式		
計					
コンクリート		1	式		
計					
型枠		1	式		
計					
鉄骨	鋼材費	1	式		
鉄骨	製作費	1	式		
計					
防水	外部	1	式		
防水	内部	1	式		
計					

建築					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
石		1	式		
計					
タイル	外部	1	式		
タイル	内部	1	式		
計					
木工		1	式		
計					
屋根及びびとい		1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
建具	アルミウム製建具	1	式		
建具	軽量鋼製建具	1	式		
建具	木製建具	1	式		
建具	トイレブース	1	式		
建具	移動間仕切	1	式		

建築		鉄骨		鋼材費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼材	SS400 H-148×100×6×9	0.6	t			
鋼材	SS400 H-150×75×5×7	1	t			
鋼材	SS400 H-200×100×5.5×8	2.6	t			
鋼材	SS400 H-250×125×6×9	4.5	t			
鋼材	SS400 H-300×150×6.5×9	0.7	t			
鋼材	SS400 H-350×175×7×11	0.4	t			
鋼材	SS400 H-400×200×8×13	1.5	t			
鋼材	SN400B H-244×175×7×11	4.5	t			
鋼材	SN400B H-340×250×9×14	10	t			
鋼材	STKR400 □-100×100×3.2	0.9	t			
鋼材	STKR400 □-125×125×4.5	1.7	t			
鋼材	STKR400 □-125×125×6	0.2	t			
鋼材	STKR400 □-200×200×6	0.3	t			
鋼材	STKR400 □-200×200×9	0.3	t			
鋼材	BCR295 □-200×200×9	0.4	t			
鋼材	BCR295 □-250×250×12	7.6	t			
鋼材	SSC400 C-100×50×20×2.3	10.9	t			
鋼材	SS400 L-65×65×6	0.2	t			
鋼材	SS400 [-100×50×5×7.5	1	t			
鋼材	SS400 [-150×75×6.5×10	0.2	t			

建築						
		鉄骨		鋼材費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼材	SS400 [-200×80×7.5×11	0.1	t			
鋼材	SS400 CT-87.5×175×7.5×11	0.1	t			
鋼材	SS400 CT-97×150×6×9	0.2	t			
鋼材	SS400 CT-122×175×7×11	0.2	t			
鋼材	SS400 CT-125×250×9×14	0.1	t			
鋼材	SS400 PL-4.5	0.9	t			
鋼材	SS400 PL-6	1.2	t			
鋼材	SS400 PL-9	0.3	t			
鋼材	SS400 PL-12	0.1	t			
鋼材	SS400 PL-19	0.1	t			
鋼材	SN400B PL-9	0.8	t			
鋼材	SN400B PL-12	1.3	t			
鋼材	SN400B PL-19	0.1	t			
鋼材	SN490C PL-19	0.1	t			
鋼材	SN490C PL-22	0.2	t			
鋼材	SN490C PL-32	0.4	t			
ブレース	SS400 M16 ターンバックル、羽子板共	1	式			
トルシア形高力ボルト	S10T M20 L=40	1	式			
トルシア形高力ボルト	S10T M20 L=45 S10T M20 L=50	1	式			
トルシア形高力ボルト	S10T M20 L=55	1	式			

建築		鉄骨		製作費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
工場加工組立費	工作図、溶接共	1	式			
現場組立建方費	溶接共	1	式			
鉄骨運搬費		1	式			
錆止め塗装費	JIS K5674 1種 工場1回、現場1回	1	式			
高力ボルト締付	S10T M16・M20	1	式			
中ボルト締付	M12	1	式			
アンカーボルト埋込み	取付手間 B種	1	式			
柱底均しモルタル	100×250 t=30 A種 17か所 125×275 t=30 A種 2か所 350×350 t=30 A種 1か所	1	式			
露出型弾性固定柱脚工法	J200-09 グラウト材、グラウト用型枠、アンカーボルト、 ベースプレート、施工費共	2	か所			
露出型弾性固定柱脚工法	J250-12 グラウト材、グラウト用型枠、アンカーボルト、 ベースプレート、施工費共	18	か所			
超音波探傷試験	第三者機関	1	式			
計						

建築		木工				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
転ばし根太	米梅 大引き@900 根太@360 高さ150mm程度 ラワン合板 (1類) t=12共	1.8	m ²			
畳寄せ	米梅 40×20	13	m			
額縁	スプ ルース 160×25	125	m			
壁見切縁	スプ ルース 25 x 18 掲示壁	29	m			
廻り縁	米梅 30×30	18.1	m			
天井 見切	スプ ルース 35x120	25.9	m			
ブライントボックス	スプ ルース 120x120x25	34	m			
移動間仕切縦枠	スプ ルース 110x25	5.4	m			
ステージ三方枠	スプ ルース 210x30	8.7	m			
ホール三方枠	スプ ルース 110x25	14.6	m			
飾り棚	珩集成材 370x35 L=1130	1	か所			
飾り棚	珩集成材 200x35 L=1960	2	か所			
上り框	珩集成材 90x120	3.2	m			
敷居	米梅 110x25	5.1	m			
建具枠	スプ ルース 110×25	28.9	m			
壁 耐水合板	t=12 LGS面	12.8	m ²			
壁 ラワン合板	t=12 掲示壁	13.7	m ²			
計						

建築 屋根及びとい						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(大屋根)						
瓦棒葺	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 心木なし	737	m ²			
下葺材	ゴムアスルーフィング t=1.0	737	m ²			
野地板	硬質木片セメント板 t=18 高性能フェノールフォーム t=12共	737	m ²			
軒先水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 唐草共	78.4	m			
軒先化粧面戸	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	78.4	m			
ケラハ水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 唐草共	37.6	m			
棟包み	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 エブロン共	39.2	m			
棟面戸	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 シーリング共	78.4	m			
幕板	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 H=180 硬質木毛セメント板 t=18下地共	116	m			
軒樋	硬質塩ビ製樋 W177 SUS製吊金物共	39.2	m			
軒樋	硬質塩ビ製軒樋 W165 前高 SUS製吊金物共	39.2	m			
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カラー)	径100 SUS製掴み金物共	12.6	m			
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カラー)	径75 SUS製掴み金物共	18	m			
集水器	塩ビ 径100	3	か所			
集水器	塩ビ 径75	6	か所			
エルボ	硬質塩化ビニル管(カラー) 径100	6	か所			
エルボ	硬質塩化ビニル管(カラー) 径75	24	か所			
(庇)						
瓦棒葺	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	85.8	m ²			

建築		屋根及びとい				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
耐火野地板	硬質木片セメント板 t=18	85.8	㎡			
下葺材	ゴムアスルーフイング t=1.0	85.8	㎡			
軒先水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 唐草共	55.9	m			
軒先化粧面戸	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	55.9	m			
ケラハ水切り	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 唐草共	3.6	m			
棟包み	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 エプロン共	3.1	m			
棟面戸	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 シーリング共	6.2	m			
雨押え	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	54.3	m			
幕板	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 H=230 下地硬質木片セメント板 t=18共	59.5	m			
軒樋	硬質塩ビ製樋 W177 SUS製吊金物共	55.9	m			
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カラー)	径75 SUS製挿み金物共	35.8	m			
集水器	塩ビ 径75	8	か所			
エルボ	硬質塩化ビニル管(カラー) 径75	16	か所			
(消防車庫)						
折板葺き	カラーガルバリウム鋼板 t=0.8 H=90 ハゼ ガラス繊維裏張t=5	36.3	㎡			
タイトフレーム	めっき処理鋼板 t=2.5程度 妻面タイトフレーム共	15.2	m			
ケラハ水切	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5	14	m			
水上水切	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 水上面戸、エプロン面戸共	5.1	m			
鼻隠シハネ	カラーガルバリウム鋼板 t=0.8 H=300 出隅役物、下地金物共	5.1	m			
軒樋	硬質塩ビ製軒樋 W130 前高 SUS製吊金物共	5.1	m			

建築		金属		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ステンス巾木	H=60	32.3	m			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りなし @300	19.3	m ²			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	414	m ²			
軽量鉄骨壁下地	50形 下地張りなし @300	258	m ²			
軽量鉄骨壁 開口部補強		1	式			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りあり @360 インサート含む	25.6	m ²			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 1.5m以上3.0m未満 下地張りあり @360 インサート含む 振止め補強共	272	m ²			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 インサート含む	102	m ²			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) 1.5m以上3.0m未満 下地張りなし @300 インサート含む 振止め補強共	203	m ²			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	16	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	ボート等切込み共	1	式			
面台	SUS t=1.5 HL 120×25	0.8	m			
計						

建築		建具		アルミカム製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
AD-1	W5598xH2785 ヒサ式自動ドア装置共	1	か所			
AD-2	W1200xH2660 ホレク装置共	1	か所			
AD-3	W850xH2460	1	か所			
AD-4	W850xH2000	1	か所			
AD-5	W950xH2000	1	か所			
AW-1	W5135xH1660	1	か所			
AW-2	W3670xH1660	1	か所			
AW-3	W5830xH2060 ホレク装置共	1	か所			
AW-4	W4925xH1660	1	か所			
AW-5	W5840xH1660	1	か所			
AW-6	W850xH2660 W3940xH1660 ホレク装置共	1	か所			
AW-7	W5480xH2660 ホレク装置共	1	か所			
AW-8	W1780xH2660 ホレク装置共	1	か所			
AW-9	W600xH1460	2	か所			
AW-10	W750xH400	2	か所			
AW-11	W1970xH400	1	か所			
AW-12	W1880xH560 ホレク装置共	2	か所			
AW-13	W1700xH460 ホレク装置共	1	か所			
運搬・取付け		1	式			
計						

建築		建具		軽量鋼製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
LSD-1 軽量鋼製片引戸	W1200xH2000	4	か所			
LSD-2 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	1	か所			
LSD-3 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	1	か所			
LSD-4 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	1	か所			
LSD-5 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	1	か所			
LSD-6 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	2	か所			
LSD-7 軽量鋼製片引戸	W1200xH2000	2	か所			
LSD-8A 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	2	か所			
LSD-8B 軽量鋼製片引戸	W950xH2000	1	か所			
LSD-9 軽量鋼製片引戸	W850xH2000	1	か所			
LSD-10 軽量鋼製片引戸	W700xH2000	1	か所			
運搬・取付け		1	式			
計						

建築						
		内外装		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(外壁)						
窯業系サイディング	t=16 木目調サイディング 通気金物、シーリング共	187	m ²			
窯業系サイディング コーナー役物	木目調サイディング 外壁同材	28.6	m			
窯業系サイディング	t=16 漆喰調サイディング 通気金物、シーリング共	183	m ²			
窯業系サイディング コーナー役物	漆喰調サイディング 外壁同材	9	m			
透湿防水シート		370	m ²			
土台水切り	カラーガルバリウム鋼板t=0.35 出入隅共	107	m			
中間水切	カラーガルバリウム鋼板t=0.35 出入隅共	33.8	m			
付け柱	押出成形板t=17・W=150塗装品	100	m			
木目調装飾格子	1700×700 取付共	6	か所			
(軒天)						
木目調セメント板	t=12	111	m ²			
天井 けい酸 カルシウム板張り	タイプ2(ノアス)0.8FK 厚 6 突付け	85.4	m ²			
計						

建築		内外装		内部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
複合フローリング	ナフ 直張り t=12 耐摩耗 表面単板t=2.0 塗装品	414	m ²			
ビニル床シート	マ-ブル 厚さ2.5 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	161	m ²			
畳敷き	標仕C種 畳表C2 柄へり Ht 畳床PS-C20 一畳 施工規模30枚以下程度	12	枚			
乾式高断熱床下地	t=40 和室用	19.5	m ²			
ビニル幅木	高さ60	112	m			
ビニル幅木	高さ300	8.7	m			
化粧巾木	H=60 t=12 MDF化粧シート貼	178	m			
耐摩耗不燃化粧板	t=6 H=1000	84.3	m ²			
腰壁見切	化粧シート貼 12×25	60.7	m			
出隅見切	化粧シート貼 35×35 t=8.0	8.8	m			
マシン不燃化粧板	t=3 シール共	100	m ²			
壁 けい酸 カルシウム板張り	タイプ2(ソラス)0.8FK 厚 8 鋼製、木、ボ-ト下地 突付け — —	74.6	m ²			
壁 せっこうボ-ト 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボ-ト下地 継目処理 — —	721	m ²			
壁 シ-ンク せっこうボ-ト 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボ-ト下地 継目処理 — —	114	m ²			
壁 ビニルクロス貼	中級品 ボ-ト面 不燃	712	m ²			
掲示クロス貼	難燃	13.7	m ²			
壁 グラスウール充填	厚100 24kg/m ³	189	m ²			
壁 グラスウール充填	厚50 24kg/m ³	75.6	m ²			
天井 せっこうボ-ト 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	43.9	m ²			
天井 化粧 せっこうボ-ト 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバ-チン 突付け	231	m ²			

建築		ユニット及びその他		内部		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調理台	生徒用調理台 W2100×D900×H825	3	か所			
窓下収納棚	サイド台 W5205×D450×H900	1	か所			
木製棚	W4500×D600×H1860	1	か所			
棚・コート掛け	ポリ合板W4600×D350×H1860 ステンレス棚受け金物・帽子掛け 木下地共	1	か所			
下足入	W2445×D375×H1560	2	か所			
ミニキッチン	L=1500タイプ 扉セット 換気扇付、100V 1口ガスコンロ	1	か所			
電動映写スクリーン	4:3 150インチ 電動巻上	1	か所			
スクリーンボックス	電動映写スクリーン用 アルミ製 200角 L=3500	1	か所			
手動映写スクリーン	4:3 120インチ 手動巻上	1	か所			
スクリーンボックス	手動映写スクリーン アルミ製 150角 L=2800	1	か所			
ホワイトボード	W2700×H1200 壁掛平面 ホロー製 アルミ枠・アルミ粉受付	1	か所			
ホワイトボード	W1200×H900 壁掛平面 ホロー製 アルミ枠・アルミ粉受付	1	か所			
手動式壁面 収納ステージ	W5000xD1800xH200 金具アジャスター、取付費、運搬費共	1	か所			
壁面鏡用扉	W=3760 H=1910 木製枠、ポリ合板、見切、収納扉、 大型鏡、木下地、付属金物共	1	か所			
壁面鏡用扉	W=9980 H=1910 木製枠、ポリ合板、見切、収納扉、 大型鏡、木下地、付属金物共	1	か所			
カーテンレール	ステンレス製 手引き 引分け 軽量用	1.6	m			
ビークチャーレール	天井埋込型 フック・ハンガー2か所/m	34.5	m			
ポストフォーム面台	120x19 L=1110	1	か所			
ポストフォーム面台	120x19 L=1700	1	か所			
ポストフォーム面台	120x19 L=2010	1	か所			

建築		ユニット及びその他		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ホースフォーム面台	120x19 L=2460	1	か所			
ホースフォーム面台	120x19 L=3230	1	か所			
木製手摺	L=600	1	か所			
掃除用フック	ステンレス製	3	か所			
消火器	ABC10型 スチール製 埋込型ボックス共	1	か所			
消火器	ABC10型 スチール製 床置スタンド共	4	か所			
(ロールスクリーン)						
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-1 1720×1700	3	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-3 1940×2100	3	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-4 1640×1700	3	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-5 1950×1700	3	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-12 1880×600	2	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-6 1940×1700	2	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-6 900×2700	1	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-7 1830×2700	3	か所			
ロールスクリーン	チェーン式 標準生地 AW-8 1780×2700	1	か所			
運搬取付費	ロールスクリーン	1	式			
(サイン)						
S-2 総合案内板	W600×H1000 白色塗装アルミ板 平面入り点字表記	1	か所			
S-3 平付室名札	100×300 基盤：珪材 練付板t=18 表示：カッティングシート	6	か所			

外構						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<舗装>						
コンクリート舗装	コンクリートt=120 金コテ仕上 路盤砕石RC-40 t=120	15	m ²			
コンクリート縁石	120×120×600 基礎共	47.8	m			
インターロッキングブロック舗装	インターロッキングブロックt=60 敷砂 t=30 路盤砕石RC-40 t=100	48.1	m ²			
<機械基礎>						
機械基礎	コンクリート基礎 空調室外機 W6500×D800×H200 自立盤 W1000×D600×H200	1	式			
機械基礎	コンクリート基礎 空調室外機 W2200×D650×H200	1	式			
<その他>						
踏込	コンクリート踏込 W1200×D1000×H120 金コテ仕上	1	式			
アルミ製目隠しフェンス	木目調縦格子H=2500 L=7650 基礎共	1	か所			
アルミ製目隠しフェンス	木目調縦格子H=1800 L=8000+2000 基礎共	1	か所			
三波五色砂利敷	t=40	14.7	m ²			
防草シート	t=1.0(透水)	14.7	m ²			
構内整備	砕石敷き t=100 255m ² 程度 場内整地転圧 整地共	1	式			
進入防護柵	切丸太杉杭 12本程度 H=2.0m @2.0m 末口90φ トラロープ 3段張り 20m程度	1	式			
計						

特記仕様書

【部分下請負通知書に関する事項】

受注者は、工事の一部について下請負させる場合は、部分下請負通知書を監督員に提出すること。なお、下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付すること。

【現場の管理に関する事項】

受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、氏名、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させること。

なお、作業者についても受注者名が分かるよう配慮すること。

<名札の例>

写 真 2cm×3cm 程度	主任・監理技術者	
	氏 名	〇〇 〇〇
	工事名	〇〇〇〇〇〇工事
	工 期	自〇〇年〇〇月〇〇日 至〇〇年〇〇月〇〇日
	会 社	〇〇〇〇株式会社 印

注1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

注2) 印は所属会社の社印とする。

【安全対策に関する事項】

工事期間中の運搬車両及び重機等による騒音振動等については、周辺地域に及ぼす影響を最小限に食い止めると共に安全対策を講じること。また、施工に伴う公衆災害及び労働災害の防止に努めること。

なお、大型車両が出入りするとき、または、工事関係車両の出入りが頻繁になるときは、誘導員を配置して事故防止に努めること。

【分離発注での安全対策追記】

本工事は他の工事と重複することから、安全対策や工程などの調整を図ることを目的とする安全対策協議会などを設置し、また設置されている場合は、これに積極的に参加し、安全対策をはじめ施工時期の調整など密接な調整を図り、各工事と協調をもって施工すること。

【前払い金に関する事項】

請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、請負代金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いをするものとする。

【三重県産業廃棄物税に関する事項】

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払い請求を行うこと。

なお、この期間を越えて請求することはできない。また、設計数量を越えて請求することはできない。

【工事实績情報の登録に関する事項】

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたい。受注時は契約後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が土曜日、日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

【分離発注に関する事項】

本工事に係る建築工事および機械設備工事および電気設備工事は分離発注となるため、各工事の受注者は相互に協力し工事全体の円滑な運営をはかること。

【火災保険に関する事項】

津市工事請負契約約款第53条に定める火災保険を次の条件により付し、その証書又はこれに代わるものを遅滞なく津市（建設部営繕課）に提示すること。

- | | | | |
|---|------|----------|-------------|
| 1 | 保険期間 | 開始日 | 工事着手日 |
| | | 終了日 | 工期に15日を加えた日 |
| 2 | 保険金額 | 請負代金額相当額 | |

【現場パトロールに関する事項】

本工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となります。

【施工体制台帳】

受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請負金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。

【完成報告書】

工事完成報告書の提出部数は3部とする。

【木材の調達目標】

本工事における木材の使用に当たっては、原則として地域産材（注1）を優先し、調達できない場合は県産材（注2）を使用するものとする。

なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用するものとする。

注1 「地域産材」とは、津市内の森林から産出された木材で製材業者、津地区木材共同組合、津西部木材流通共同組合及び美杉木材共同組合の産地証明のあるものをいう。

また、集成材にあっても、構成する材は「地域産材」を優先使用したものであることとする。

注2 「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材とし、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、一定の基準に適合することを「三重の木」利用推進協議会により認証された木材製品をいう。

【再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項】

再生砕石を納入の都度、監督員に納品伝票（写し）を提出すること。

再生砕石の使用にあたっては、監督員に確認を受けた再生砕石以外の再生砕石等が混入しない対策や、施工前に異常（異物の混入、軽いなど）を発見した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

【鋼材等の調達に関する事項】

受注者の責めに帰すことができない社会情勢等による影響を起因とした事情により、最大限の努力をもってしても、鋼材等（高力ボルト等の二次製品を含む。）の調達に期間を要する場合は、受注者からの申出により工期延長の協議の対象とする。

基礎ぐい工事に関する特記仕様書

1 全般

既製杭工については、当基礎ぐい工事に関する特記仕様書によるものとする。
なお、当基礎ぐい工事に関する特記仕様書は、他の特記仕様書より優先するものとする。

2 適用すべき諸基準

受注者は、下記の基準を適用する。
国土交通省告示第四百六十八号 基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置（平成28年3月4日）

3 施工計画書、施工記録

受注者は、既製杭の施工前に「基礎杭施工計画書」を監督員に提出しなければならない。施工計画書には以下の項目について詳細に記載し、施工にあたりその内容を実に履行するとともに、杭全数の施工記録を整備および保管しなければならない。

- (1) 納入する杭、その他使用する材料の規格・品質確認の方法
- (2) 材料の現地搬入時における規格・品質・納入数量の確認方法
- (3) 工法の名称、概要、使用材料、適合条件、杭の支持力算定式を示した関連書類
- (4) 地盤の概要や設計支持力に関する事項
- (5) 施工の概要、手順、及び施工順序に関する事項
- (6) 使用する機械設備に関する事項、および当該機械の性能の証明に関する事項
- (7) 機械設備等の配置平面図、側面図
- (8) 各種注入材料の品質、名称、配合量等の配合計画に関する事項、および出典根拠
- (9) 各種注入液の配合設備及び練混ぜ方法に関する事項
- (10) 試験杭等の目的、場所、時期、及び試験結果の反映方法等に関する事項
- (11) 杭打設における施工管理方法に関する事項
掘削速度や引上げ速度、杭芯ずれ、鉛直度、杭体の保持、杭頭高さ（打止め高さ）、所定深度への到達、球根拡大、杭1本ごとの各種注入液（根固め液、杭周固定液）の注入量の確認方法（流量計等）、杭の沈設、支持層管理（オーガ駆動）電流値の確認方法、その他、各段階における必要な施工管理項目
- (12) 継手の施工管理方法に関する事項
溶接前の溶接面の有害物除去状況、溶接時の天候、その他必要な施工管理項目
- (13) 各種注入液（根固め液、杭周固定液）の配合や圧縮強度試験等、品質を証明するために必要な試験方法及び頻度等に関する事項
- (14) 施工及び施工管理に関して、技術者及びその他作業人員の配置、役割、チェック体制及び責任の所在
- (15) 取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法
- (16) 上記のほか必要な事項

※（8）、（9）、（11）から（13）の項目については、各現場に応じて適宜修正を行うこと。

4 不可視部の写真撮影

杭の施工にあたっては、不可視部の確認ができるよう写真管理を適切に行うこと。
近景、遠景共に、杭やビット、溶接箇所、黒板等に杭番号、その他必要な情報を入れて撮影すること。

5 試験杭

試験杭は、以下のことについて調査・確認を行うこと。

- (1) 地盤に適合した杭長の確認
- (2) 支持層の位置（深度）と土質標本との確認
- (3) 適切な施工機械の確認
- (4) 施工時間の調査による工程の確認
- (5) 各種注入液の適否の調査
- (6) 溶接継ぎ手のパス数や外観検査
- (7) 各作業項目における電流値の変化、土質データとの電流値の相関関係
- (8) 杭の沈設精度の管理方法

※ (5) から (8) の項目については、各現場に応じて適宜修正を行うこと。

6 支持層への到達確認

受注者は、杭全数について支持層への到達を確認すること。なお、確認にあたっては、ボーリングデータ等の土質調査資料、試験杭における各土質とオーガ掘削時の電流値の比較、隣接する施工済み杭の施工記録等により総合的に判断する。

支持層到達の判断が困難となった場合は、監督員と協議すること。

7 施工記録の提出

受注者は、杭の施工期間中は、1週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。

8 根拠資料の保管

共通仕様書、特記仕様書、及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料（野帳、手簿、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等）は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。保管期間は契約書第31条第4項又は第5項（第38条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定による引渡しを受けた日から10年とする。

また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成27年津市訓第76号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに、所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。
なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。

ワンデーレスポンス実施に関する特記仕様書

1. この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。
ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
なお、質問・協議等にあたっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。
2. 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
3. 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
4. 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

入 札 指 示 事 項

工事名称

平成31年度営市交第1号

(仮称) 津市新町会館建築工事

津 市 建 設 部 営 繕 課

(仕様書に関する事項)

図面記載の各仕様事項の解釈及び理解に際しては、建築工事の円滑な推進を念頭において、誠実でかつ親切的な施工が無理なく完全に行われるよう十分承知すること。

なお、積算にあたっては、設計内容の理解に努め、後日に至り当方が示した数量内訳の誤り脱漏を指摘し、異議を申し立てることがないように、企業努力の最大の発揮に努めること。

(資材及び労務調達に関する事項)

仕様書に示されている各使用資材（木材等）の納入業者の決定に際しては、津市内で生産される品目もしくは、資材に技能労務を伴う業を行う者を優先的に選択するよう、十分に配慮を行うこと。

(工事質問と回答に関する事項)

1 施工計画に関する質問と回答

施工計画に関する質問は、平成31年4月5日(金)正午までに指定様式の質問書によりFAX又は持参にて提出すること。

なお、FAXの場合は、質問書の提出期限時刻必着とし、必ず着信の確認を行ってください。

回答は、平成31年4月11日(木)までに津市ホームページ（入札情報）に掲載します。

また、回答に対する再質問は認めませんので、質問書には質問内容を明確に記載し提出してください。

2 見積に関する質問と回答

見積に関する質問は、平成31年4月19日(金)正午までに指定様式の質問書によりFAX又は持参にて提出すること。

なお、FAXの場合は、質問書の提出期限時刻必着とし、必ず着信の確認を行ってください。

回答は、平成31年4月26日(金)までに津市ホームページ（入札情報）に掲載します。

また、回答に対する再質問は認めませんので、質問書には質問内容を明確に記載し提出してください。

3 質問書の提出先

津市総務部調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階）

電話：059-229-3122

FAX：059-229-3333